

一短報一

対馬からクロメンガタスズメの記録

境 良朗

クロメンガタスズメ *Acherontia lachesis* (Fabricius, 1798) は南方系のスズメガで、徐々に北へと分布を拡大している（矢野・岸田, 2011）。長崎県では、多良山系、北松浦郡、島原半島、平戸などから記録がある（柴原氏資料）。筆者が本種を初めて確認したのは40年近く前のこと、美津島町芦浦の外灯に飛来していた個体であった。当時は採集も撮影もしなかったので具体的な記録を残せていないが、その後全く目にする事はなかった。

今回、杉氏から自宅で採集したという個体を届けていただいたが、筆者は対馬からの記録をまだ知らないので確実な分布資料として報告しておく。

【採集データ】

- 1ex., 11-VII-2014, 対馬市厳原町西里, 杉憲採集 筆者保管



対馬産クロメンガタスズメ

貴重な標本を恵与いただいた杉憲氏、長崎県本土の記録について資料を引用させていただいた故柴原克己氏にお礼申し上げる。

引用文献・資料

- 矢野高広・岸田泰則, 2011. クロメンガタスズメ. 岸田泰則(編), 日本産蛾類標準図鑑 I : 327. 学研教育出版, 東京.
柴原克己, 1999. 長崎蛾地区別分布表(集計用) Excel ファイル